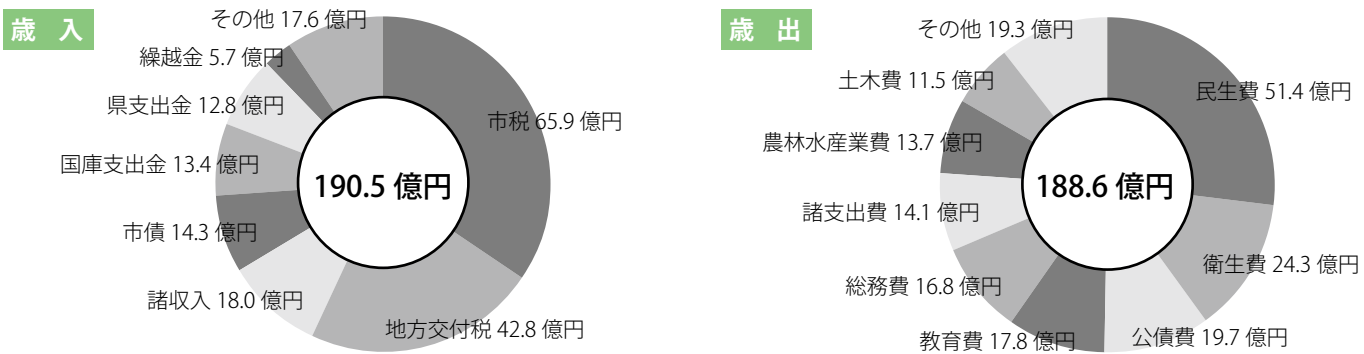


平成24年度 加西市の決算状況

平成24年4月1日から平成25年3月31日までの市の収入と支出の実績を報告します。

■一般会計

歳入190億5,170万円、歳出188億5,759万円。収支は 1億9,411万円の黒字です。



■歳入

歳入のうち、もっとも多いのは、市民の皆さんに納めていただいた市民税・固定資産税などの市税収入で65億9千万円です。

前年度（66億6千万円）に比べて7千万円（1.1%）減少している主な要因は、固定資産

税

税において3年に一度の評価替えにより、土地・家屋の資産価値が低下したことに伴うものです。

また、市税収入のうち目的税である都市計画税2億2千万円は、公園・街路整備や下水道整備等の財源としています。

■歳出

歳出は前年度と比べて、農林水産業費、商工費、衛生費等が増加したものの、教育費、消防費、公債費等が減少したことにより合計で1億1千万円減少しています。

主な施策に使われた金額

ため池等整備	3億	809万円
(災害の未然防止のため、ため池整備)		
学校耐震化	2億	4,469万円
(日吉・宇仁小校舎、北条中体育館など)		
道路整備事業	2億	115万円
(西谷坂元線新設、芥田5号線改良など)		
こども医療費助成	1億	4,880万円
(中学3年生までの医療費を無料)		
給食センターの設計	677万円	
(新給食センターの設計委託)		

市民一人あたりに使われた金額は年間 40 万 4,045 円					
民生費	11 万 53 円	教育費	3 万 8,119 円	農林水産業費	2 万 9,272 円
(高齢者・障がい者・子どもの福祉等)			(学校施設、スポーツ振興等)		
衛生費	5 万 2,138 円	総務費	3 万 5,993 円	土木費	2 万 4,559 円
(健康の保持、ごみ処理等)			(戸籍、徴税、防犯等)		
公債費	4 万 2,110 円	諸支出金	3 万 188 円	その他	4 万 1,613 円
(借金の返済や利子の支払等)			(公社貸付金、基金への積立等)		

■特別会計・企業会計

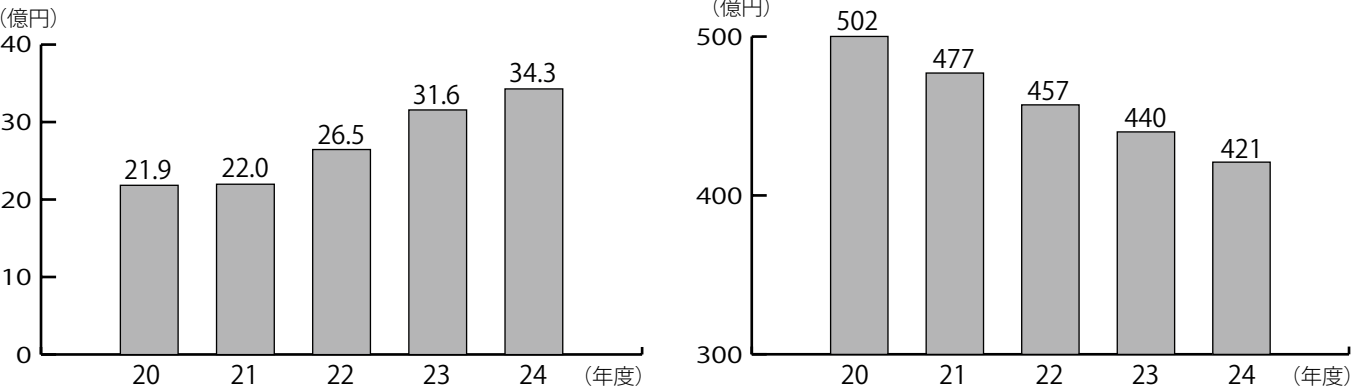
特別会計名	歳入	歳出	収支
国民健康保険	52 億 2,296 万円	51 億 5,706 万円	6,590 万円
介護保険	39 億 2,989 万円	39 億 1,110 万円	1,879 万円
後期高齢者医療	4 億 9,967 万円	4 億 8,831 万円	1,136 万円
公園墓地整備事業	5,628 万円	232 万円	5,396 万円

企業会計名	歳入	歳出	収支
水道事業	10 億 3,660 万円	10 億 1,431 万円	2,229 万円
下水道事業	19 億 1,584 万円	19 億 455 万円	1,129 万円
病院事業	62 億 2,208 万円	65 億 6,522 万円	▲ 3 億 4,314 万円
農業共済事業	1 億 154 万円	1 億 72 万円	82 万円

■基金残高（預金）と市債残高（借金）の状況

基金残高は平成 21 年度以降増加し、34 億 3 千万円になりました。主に、災害や経済不況などの予測しがたい財政負担に備えて積み立てています。一人あたりに計算すると、7 万円になります。

市債残高は、建設事業費の抑制により、平成 15 年度の 594 億 4 千万円をピークに毎年減少し、421 億円になりました。一人あたりに計算すると、90 万円になります。



■財政の健全化判断比率の状況

加西市は、平成 18 年度から計画的に公債費負担の軽減を図ってきたため、財政の健全化を判断する 4 つの比率はすべて健全です。平成 24 年度決算時点の実質公債費比率は、償還額の減少等から 15.8%まで改善しました。一方、将来負担比率は、市債残高が減ったことや充当可能基金の増加などから、初めて 100%を下回り、78.4%まで改善しました。

■加西市の健全化判断比率

	23 年度決算	24 年度決算	早期健全化基準	財政再生基準
①実 質 赤 字 比 率	赤字額なし (△ 4.86%)	赤字額なし (△ 1.70%)	13.08%	20.0%
②連結実質赤字比率	赤字額なし (△ 24.39%)	赤字額なし (△ 19.37%)	18.08%	30.0%
③実 質 公 債 費 比 率	17.1% → 1.3 ポイント改善	15.8%	25.0%	35.0%
④将 来 負 担 比 率	103.7% → 25.3 ポイント改善	78.4%	350.0%	—

- ①実 質 赤 字 比 率：市の標準的な収入に対する、一般会計等の実質赤字額の割合。
- ②連結実質赤字比率：市の標準的な収入に対する、全会計の実質赤字額の割合。
- ③実 質 公 債 費 比 率：市の標準的な収入に対する、実質的な公債費（市の借金の返済金）相当額の割合。
- ④将 来 負 担 比 率：市の標準的な収入に対する、一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の割合。
- 早期健全化基準：1 つでも上回れば、財政健全化に取り組まなければならない、自治体の自立性が制限されます。
- 財 政 再 生 基 準：1 つでも上回れば、国等の関与により確実な再生に取り組まなければなりません。

【問合先】 財政課(財政係) ☎④8710 ※詳しくは市ホームページに掲載していますのでご覧ください。

行財政改革プラン・平成24年度評価検証結果の意見募集

財政支出を抑制しながら進めてきた「加西市行財政改革プラン」の進捗や内容について、評価・検証を行った結果を公表します。

次期行財政改革プランを策定するにあたり、評価検証結果に対する皆さまからの意見をお寄せください。

閲覧場所／人口増政策課（市役所 3 階）、各公民館、地域交流センター、市ホームページ

募集期間／10 月 15 日（火）まで

意見提出方法／市ホームページまたは閲覧場所にある「意見用紙」を提出してください。

【問合先】 人口増政策課(企画調整係) ☎④8700 FAX④1800 jinko@city.kasai.lg.jp